

乳癌(補助化学療法/進行・再発 3rd line以降)

# CMF療法

( )コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール : 1コース 28日

使用基準 : 開始時 ; class A、2回目以降 ; class B

## 《使用薬剤》

シクロホスファミド (CPA) : シクロホスファミド (1錠 : 50mg)

メソトレキサート (MTX) : メソトレキサート (1V : 5mg、50mg)

フルオロウラシル : フルオロウラシル注 (250mg/5mL, 1000mg/20mL)

## 投与量 :

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
シクロホスファミド	100mg/body			1~14
メソトレキサート	40 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1-8
フルオロウラシル	600 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1-8

## << タイムスケジュール : 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1	1月1日 (金)	内服開始	シクロホスファミド錠 (50)	2錠	1 × (14)	朝食後
	0時00分	①	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A			
			15分で点滴静注			
	0時15分	②	生理食塩液 100mL + メソトレキサート	mg		
			30分で点滴静注			
	0時45分	③	生理食塩液 50mL + フルオロウラシル	mg		
			5分で点滴静注	0.0 ml		
	0時50分	④	生理食塩液 50mL (フラッシュ)			

day8 1月8日 (金) も同様に行う

## REFERENCE

Yasuo Nomura, Takeshi Tominaga, Isamu Adachi, et al

Clinical Evaluation of Cyclophosphamide, Methotrexate and 5-Fluorouracil (CMF) on Advanced and Recurrent Breast Cancer

Jpn J Cancer Chemother, 21 (12) :1949-1956, 1994

化学療法プロトコール委員会承認 : 2010年6月7日 更新:2016年2月8日